

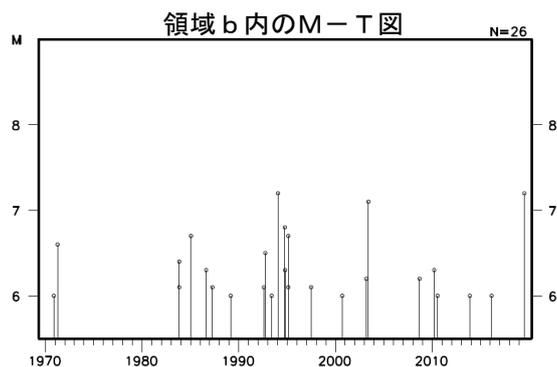
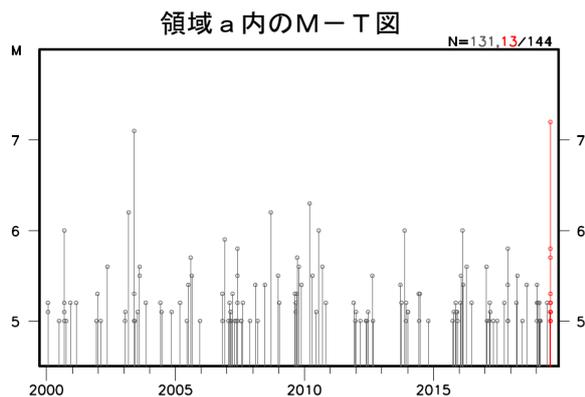
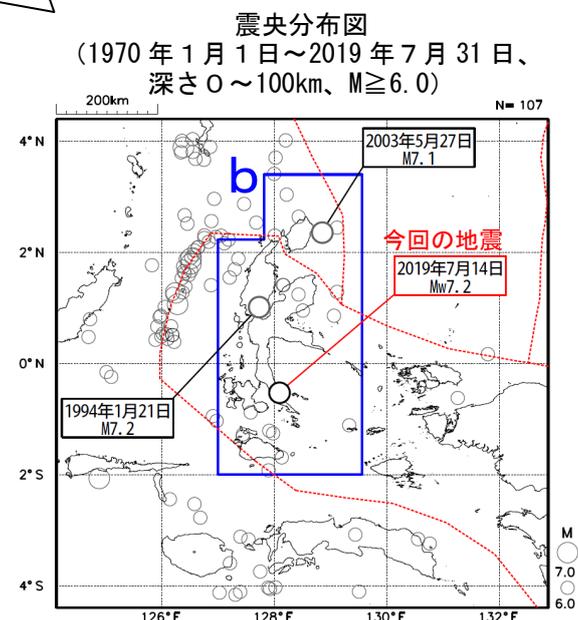
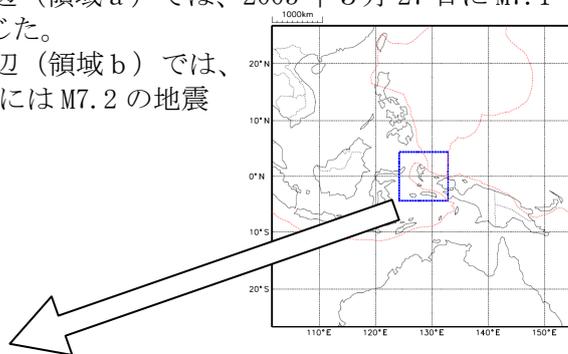
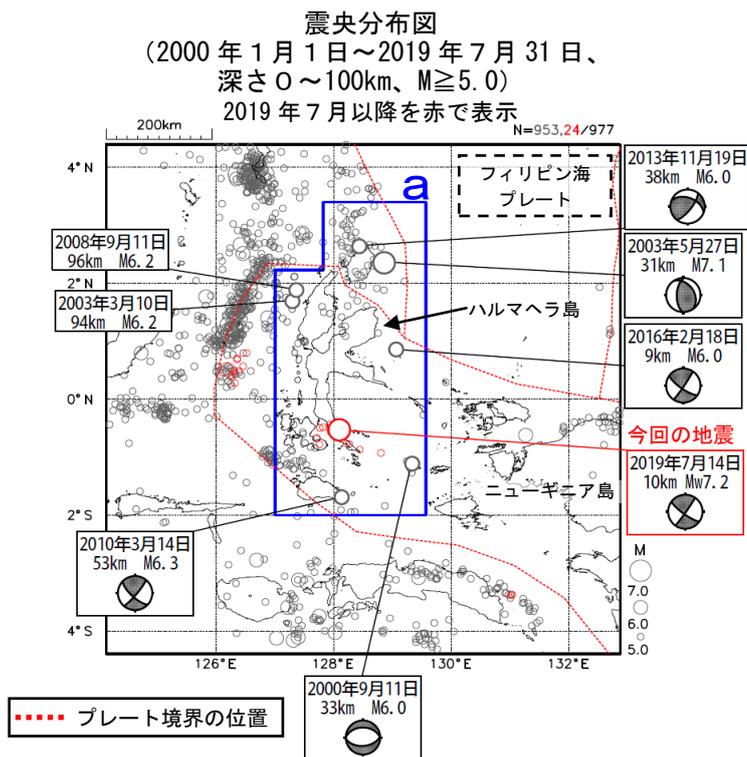
7月14日 インドネシア、ハルマヘラの地震

2019年7月14日18時10分（日本時間、以下同じ）に、インドネシア、ハルマヘラの深さ10kmでMw7.2の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震により、死者6人の被害が生じた。

気象庁は、この地震により、同日18時41分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。

2000年以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、2003年5月27日にM7.1の地震が発生し、死者1人、負傷者7人などの被害が生じた。

1970年以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1994年1月21日にはM7.2の地震が発生し、死者7人、負傷者40人などの被害が生じた。



※本資料中、今回の地震の発震機構及びMwは気象庁、その他の地震の発震機構はGlobal CMTによる。また、1970年以降の地震のM及び震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2019年7月31日現在）。プレート境界の位置はBird（2003）*より引用。今回の地震の被害については、OCHA（国連人道問題調整事務所）による。それ以外の地震の被害は宇津の「世界の被害地震の表」（宇津（1990）、Utsu（2002）、宇津（2004、改定・更新版））による。

***参考文献**

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

宇津徳治, 1990, 世界の被害地震の表（古代から1989年まで）, 宇津徳治, 東京, 243 p.

Utsu, T., 2002, A list of deadly earthquakes in the World: 1500–2000, in *International Handbook of Earthquake and Engineering Seismology Part A*, edited by Lee, W.K., Kanamori, H., Jennings, P.C., and Kisslinger, C., pp. 691–717, Academic Press, San Diego.

宇津徳治, 2004, 世界の被害地震の表（古代から2002年まで）, 宇津徳治先生を偲ぶ会, 東京, 電子ファイル最終版. 改定・更新版: <http://iisee.kenken.go.jp/utsu/index.html>.